

令和5年度京都市立学校教員採用選考試験（動画）

「採用選考試験の概要説明」発言概要

スライド	内容
1	—
2	<p>皆さんこんにちは。こちらは京都市教育委員会です。この動画では「京都市立学校 教員採用選考試験」についてご紹介します。</p> <p>京都の子どもたちがみなさんを待っています。ぜひ受験を検討してみてください。</p>
3	<p>それでは、早速、京都市の教員採用選考試験の概要を説明しますが、新型コロナウイルス感染症の発生状況等により、試験日程や会場、試験内容等の一部変更する場合があります。</p> <p>そうした情報は、京都市教育委員会ホームページで、お知らせします。また、「新型コロナウイルス感染症に関する注意事項」も掲載していきますので、受験に当たっては事前に必ず確認をしてください。</p>
4	<p>今年度の試験日程です。昨年度第1次試験で合格をした方など、今年度第1次試験を免除される方は、第2次試験から受験することになります。</p>
5	<p>出願方法です。</p> <p>出願はインターネットでの電子申請となります。京都市教育委員会のホームページを確認の上、出願をしてください。</p> <p>出願期間内に手続きが完了しなかった場合は、いかなる理由でも受け付けられませんので、出願予定の方は、必ず余裕をもって出願手続きを行ってください。</p> <p>また、出願はパソコンからとなります。スマートフォンやタブレットからは出願できませんので、ご注意ください。</p>
6	<p>今年度の出願区分と採用予定教科、採用予定数です。</p> <p>中学校では全10教科、高校では7教科の募集を行います。</p>
7	<p>次に「京都市ならではの特別選考」になります。多様な経験を教職に活かしてもらえよう様々な特別選考を設けています。</p> <p>フロンティア特別選考では、教員免許状を有しない方の受験も可能です。</p> <p>特別選考は、細かな要件がありますので、実施要項を十分にご確認の上、出願をお願いします。</p>
8	<p>次に受験資格です。</p> <p>2について一部変更があります。特別支援教育への志が高い方にチャレンジいただくために、今回から、採用日までに特別支援学校の普通免許状を取得していなくても、採用後3年以内の取得を条件に、総合支援学校教諭に出</p>

	<p>願することが可能となります。</p> <p>詳細は実施要項をご確認ください。</p>
9	<p>試験内容です。</p> <p>第1次試験では、個人面接と筆記試験を行います。また、一部の教科で実技試験を行います。</p> <p>筆記試験は、一般教職教養筆記試験と専門筆記試験を行います。複数の区分を併願で受験する方は、志願する全ての区分・教科の専門筆記を受験する必要があります。</p> <p>ひとつでも受験されなかった場合は、体調不良等のいかなる理由でも、その時点で全ての区分の受験を辞退したとみなし、受験資格を失うものとなりますので、ご注意ください。</p> <p>第2次試験では、受験者全員に、論文試験・集団討議・指導案の作成と模擬授業を行います。</p> <p>今回から、指導案作成と模擬授業について一部変更があります。幼稚園、小学校、中学校、養護教諭、栄養教諭については、事前に課題を指定するため、試験日当日には指導案は作成しません。高等学校と総合支援学校については、従来とおり、当日の指導案作成となります。</p> <p>また、一部の教科で実技試験を行います。</p>
10	<p>特別選考での試験内容になります。こちらは昨年度からの変更はありません。</p> <p>詳細は実施要項をご確認ください。</p>
11	<p>フロンティア特別選考での試験内容になります。同じく、昨年度からの変更はありません。</p> <p>詳細は実施要項をご確認ください。</p>
12	<p>京都市では、第1次試験において、「全部免除」や「一部免除」の特例を設けています。</p> <p>令和3年度実施試験の「第1次試験合格者」「大学・大学院推薦制度合格者」「第2次試験補欠合格者」「コロナ感染防止等で体調不良を理由に第2次試験を欠席した方で教職員人事課に第1次試験の免除を認められた方」については、令和3年度実施試験と同一の受験区分のみを受験する場合に限り、第1次試験をすべて免除します。</p> <p>また、令和4年度の大学・大学院推薦制度で、書類選考に合格した方も、第1次試験を免除します。ただし、第1次試験の日程の中で、個人面接を実施します。</p> <p>さらに、今年度から京都市立学校園の常勤講師の方に対する、第1次試験免除制度の特例も設けています。</p>

	<p>第1次試験の一部を免除する場合があります。常勤講師経験者の方は、要件を満たす場合、一般教職教養試験を免除します。</p> <p>その他、社会人経験者チャレンジ制度や理数工志願者チャレンジ制度の志願者、中学校・高等学校の英語志願者のうち英語資格所有者についても、第1次試験の試験内容の一部の変更や免除を行うほか、情報処理技術に関する資格取得者には、個人面接点に一律に加点を行います。</p> <p>詳細は実施要項をご確認ください。</p>
13	<p>ここからは昨年度に実施しました「令和4年度教員採用選考試験結果」の概要について紹介いたします。</p>
14	<p>令和3年度実施試験の合格状況です。志願者1,768名のうち、307名が合格されています。志願者倍率は5.8倍でした。</p>
15	<p>昨年度の教員採用選考試験では、幅広い層から、多様な経験や資格がある方が合格されていますので紹介をします。</p>
16	<p>こちらも同様になります。</p> <p>現役の大学生や大学院生など、若手の方も多数合格されています。</p> <p>また、最初の受験で残念ながら不合格になった方でも、京都市において、常勤講師等で経験を積みながら再度チャレンジされ、合格を勝ち取った方が大勢いらっしゃいます。</p> <p>ちなみに、令和4年度採用実績では、合格者のうち約6割の方が本市の常勤講師を経験されています。</p>
17	<p>最後に、教員を目指す皆さんに、伝えたいことがあります。</p>
18	<p>まず教員の仕事の魅力です。</p> <p>一つお伝えすると、それは子供の成長を見とれることです。子どもたちはうまくいったり、いかなかったりの繰り返しで成長します。それを支えるのが教員です。教員の言葉一つ一つを子どもたちは受け止めています。教員を志望する方との面接では、多くの方が、志望理由の中で、先生に授業の楽しさを教えてもらった、友人関係の悩みを助けてもらった、部活動で受けたアドバイスが今の自分を作ったなど、自分自身が影響を受けた先生方の話をされます。子どもたちの人生に大きな影響を与えるやりがいと責任のある仕事です。</p>
19	<p>次に皆さんに心掛けてほしいことを四つ、お伝えします。</p> <p>一つ目は、教育公務員になるという覚悟について。子どもの手本となる大人として、コンプライアンスをはじめ、普段の言動からしっかり自覚していくことが大切です。その姿を地域や保護者、子どもたちが見ています。</p> <p>二つ目は、子どもたちを教える指導力をつけるために努力し経験を積んでください。教科内容の理解や指導方法の研究、子供たちの話を聞いてアドバ</p>

	<p>イスするコミュニケーション力やスキルを高めてください。</p> <p>三つ目は、学び続けるという姿勢を大切にしてください。変化に対応していくのは教員も同じです。コロナ禍の中で急速に変化する環境に応じて、よりよいものを身に着けていく姿勢こそが求められています。</p> <p>四つ目は、教員を目指すきっかけになった思いを忘れずに持ち続けてください。かつて何かをきっかけに教員を目指された気持ちは、何ものにも勝るとも劣らないはずです。また、これから教員として経験を積んでいかれた時にも、驕ることなく学び続ける姿勢につながります。</p>
20	<p>以上、いろいろとお願いもお伝えしましたが、京都市では研修をはじめ、さまざまなバックアップで教員を支えています。</p> <p>仕事は、チームですもの、わからないことは一人で悩まず、相談してください。</p>
21	<p>皆さんが教壇に立つことを京都市の子ども達は待っています。</p> <p>是非、京都市でチャレンジをしてもらえると嬉しいです。</p> <p>以上で、京都市立学校 教員採用選考試験の制度に関する説明を終わります。ありがとうございました。</p>